

第 38 回

大田清掃工場運営協議会

資料

令和 5 年 7 月 12 日 (水)

目次

1 操業状況について

- (1) 搬入量及び焼却量・処理量 P 1
- (2) 発電状況 P 4
- (3) 稼働状況 P 6

2 環境調査結果について

(1) 大田清掃工場

- ① 排ガス調査結果 P 9
- ②-1 排水調査結果(排水) P 13
- ②-2 排水調査結果(雨水排水) P 19
- ③ 騒音調査結果 P 21
- ④ 振動調査結果 P 22
- ⑤ 臭気調査結果 P 24
- ⑥ ごみ性状調査結果 P 25
- ⑦ ダイオキシン類調査結果 P 27
- ⑧ 周辺大気中のダイオキシン類調査結果 P 31

(2) 京浜島不燃ごみ処理センター

- ① 排水調査結果(雨水排水) P 34
- ② 臭気調査結果 P 35
- ③ ごみ性状調査結果 P 36

1 操業状況について

(1) 搬入量及び焼却量・処理量(新工場)

速報値

今回報告							前回報告			
期間	区分		可燃ごみ			一日平均	期間	可燃ごみ		一日平均
			実績	前年比	日数			実績	日数	
令和4年 6月 ┆	搬入	搬入台数	103,905 台	92%	295 日	352 台	令和3年 6月 ┆	113,112 台	298 日	380 台
		搬入量	137,283 t	94%		465 t		146,337 t		491 t
令和5年 3月	焼却	焼却量	135,237 t	94%	285 日	475 t	令和4年 3月	143,114 t	287 日	499 t
令和5年 4月 ┆	搬入	搬入台数	20,299 台	76%	61 日	333 台	令和4年 4月 ┆	26,634 台	61 日	437 台
		搬入量	25,853 t	78%		424 t		33,113 t		543 t
令和5年 5月	焼却	焼却量	25,201 t	71%	61 日	413 t	令和4年 5月	35,508 t	61 日	582 t
合計	搬入	搬入台数	124,204 台	89%	356 日	349 台	合計	139,746 台	359 日	389 台
		搬入量	163,137 t	91%		458 t		179,450 t		500 t
	焼却	焼却量	160,438 t	90%	346 日	464 t		178,621 t		348 日

(注) 小数点以下は表記上省略してあるため、合計値で一致しない場合があります。

(1) 搬入量及び焼却量・処理量(第一工場)

速報値

今回報告							前回報告			
期間	区分		可燃ごみ			一日平均	期間	可燃ごみ		一日平均
			実績	前年比	日数			実績	日数	
令和4年 6月 ┆	搬入	搬入台数	44,000 台	130%	261 日	169 台	令和3年 6月 ┆	33,788 台	258 日	131 台
		搬入量	51,450 t	131%		197 t		39,385 t		153 t
令和5年 3月	焼却	焼却量	27,764 t	81%	172 日	161 t	令和4年 3月	34,360 t	219 日	157 t
令和5年 4月 ┆	搬入	搬入台数	8,036 台	302%	52 日	155 台	令和4年 4月 ┆	2,661 台	52 日	51 台
		搬入量	9,588 t	289%		184 t		3,322 t		64 t
令和5年 5月	焼却	焼却量	9,657 t	158%	61 日	158 t	令和4年 5月	6,106 t	38 日	161 t
合計	搬入	搬入台数	52,036 台	143%	313 日	166 台	合計	36,449 台	310 日	118 台
		搬入量	61,038 t	143%		195 t		42,707 t		138 t
	焼却	焼却量	37,421 t	92%	233 日	161 t		40,466 t		257 日

(注) 小数点以下は表記上省略してあるため、合計値で一致しない場合があります。

(注) 1号炉、2号炉の焼却量は再稼働工事しゅん工日の翌日（令和4年11月12日）以降の実績です。

(1) 搬入量及び焼却量・処理量(京浜島不燃ごみ処理センター)

速報値

今回報告							前回報告			
期間	区分		不燃ごみ			一日平均	期間	不燃ごみ		一日平均
			実績	前年比	日数			実績	日数	
令和4年 6月 ┆	搬入	搬入台数	16,257 台	97%	258 日	63 台	令和3年 6月 ┆	16,823 台	258 日	65 台
		搬入量	10,210 t	91%		40 t		11,262 t		44 t
令和5年 3月	処理	処理量	11,185 t	94%	217 日	52 t	令和4年 3月	11,907 t	218 日	55 t
令和5年 4月 ┆	搬入	搬入台数	3,349 台	96%	52 日	64 台	令和4年 4月 ┆	3,478 台	52 日	67 台
		搬入量	2,082 t	88%		40 t		2,361 t		45 t
令和5年 5月	処理	処理量	2,288 t	95%	49 日	47 t	令和4年 5月	2,416 t	44 日	55 t
合計	搬入	搬入台数	19,606 台	97%	310 日	63 台	合計	20,301 台	310 日	65 台
		搬入量	12,292 t	90%		40 t		13,623 t		44 t
	処理	処理量	13,473 t	94%	266 日	51 t		14,323 t		262 日

(注) 小数点以下は表記上省略してあるため、合計値で一致しない場合があります。

(2) 発電状況(新工場)

(令和4年6月～令和5年5月)

単位:kWh

		蒸気タービン 発電電力量	太陽光 発電電力量	ガスタービン 発電電力量	合計 発電電力量	売電電力量
		A	B	C	D=(A+B+C)	E
令和 4年	6月	9,375,800	13,459	63,330	9,452,589	5,926,850
	7月	5,009,700	13,631	16,540	5,039,871	2,942,820
	8月	9,085,100	12,840	33,170	9,131,110	5,410,660
	9月	9,752,300	12,136	8,640	9,773,076	6,282,700
	10月	9,781,000	9,526	0	9,790,526	6,591,120
	11月	8,116,000	10,294	0	8,126,294	5,949,060
	12月	9,512,700	10,721	0	9,523,421	7,125,540
令和 5年	1月	5,609,000	11,613	0	5,620,613	3,520,140
	2月	1,285,600	11,250	270	1,297,120	718,080
	3月	7,588,700	12,950	0	7,601,650	5,366,820
	4月	8,152,500	14,584	0	8,167,084	5,972,160
	5月	6,820,800	14,699	7,010	6,842,509	4,720,560
合計		90,089,200	147,703	128,960	90,365,863	60,526,510
月平均値※		7,507,433	12,309		7,530,489	5,043,876

※ 月平均値は、令和4年6月から令和5年5月までの合計を12で除した数です。

(2) 発電状況(第一工場)

(令和4年6月～令和5年5月)

単位:kWh

		蒸気タービン 発電電力量	売電電力量
令和 4年	6月	0	0
	7月	0	0
	8月	401,300	184,160
	9月	3,025,800	1,651,160
	10月	3,904,900	2,066,780
	11月	2,442,000	871,460
	12月	668,100	207,780
令和 5年	1月	2,113,600	610,600
	2月	1,059,300	285,540
	3月	2,028,500	523,200
	4月	1,930,200	481,880
	5月	1,969,500	480,400
合計		19,543,200	7,362,960
月平均値※		1,628,600	613,580

※ 月平均値は、令和4年6月から令和5年5月までの合計を12で除した数です。

※ 6、7月は蒸気タービン発電機は未稼働です。

(3) 稼働状況(新工場)

		令和4年						令和5年					
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
1号炉	実績	6/23 7/14				10/31 11/9		1/5		2/20		4/18	5/22
	稼働日数	22	17	31	30	30	21	31		4	8	31	17
	実績	7/18 8/4		中間点検						2/2		3/16	
2号炉	稼働日数	30	17	27	30	31	30	31	31	1	15	30	31
	実績	7/18 8/4		中間点検						2/2		3/16	

1 日付は、立下げ完了日、立上げ開始日を表しています

2 稼働日数には、立上げ開始の翌日から立下げ完了日の前日までを計上しています

新工場稼働実績

新工場 電気設備点検のための停電(2月5日)

(3) 稼働状況(第一工場)

		令和4年						令和5年					
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
1号炉	実績	再稼働工事期間						12/21	1/20			4/13	
	稼働日数	再稼働工事期間						調整停止			調整停止		
2号炉	実績	再稼働工事期間						11/12	12/1	1/19	2/9 2/20	3/10	
	稼働日数	再稼働工事期間						調整停止		調整停止		調整停止(中間点検を含む)	
3号炉	実績		7/13 7/18-7/25	8/13 8/24	9/12	10/4 10/16-10/21	11/5				3/9	4/14	
	稼働日数	調整停止	調整停止	調整停止	調整停止	調整停止	定期補修工事				調整停止(中間点検を含む)		
		No2ボイラダストコンベヤ上部ホップブリッジ						調整停止					
		0	10	19	11	21	4	0	0	0	22	13	0

1 日付は、立下げ完了日、立上げ開始日を表しています

2 稼働日数には、立上げ開始の翌日から立下げ完了日の前日までを計上しています

3 1号炉、2号炉の稼働状況は再稼働工事しゅん工日の翌日（令和4年11月12日）以降の実績です。

■ 第一工場稼働実績

— 第一工場 電気設備点検のための停電(6月19日、12月11日)

(3) 稼働状況(京浜島不燃ごみ処理センター)

		令和4年						令和5年									
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月				
A.B系	実績	6/17 中間点検	6/25 調整停止	7/30 調整停止	9/26 4か月点検	10/4 4か月点検	11/29 活性炭交換	11/30 長大物コンベヤ補修	12/31 年末年始	1/3 年末年始	1/30 定期補修工事	2/21 定期補修工事	3/30 活性炭交換	3/31 不燃物排出コンベヤ補修	4/13 不燃物排出コンベヤ補修	5/12 アルミ選別機補修	5/13 活性炭交換
	稼働日数	18	23	27	18	23	24	24	16	6	25	24	23				
					9/1 活性炭交換	9/23 活性炭交換	9/24 活性炭交換	12/1 活性炭交換	12/1 調整停止			2/25 活性炭交換	3/30 活性炭交換	3/31 不燃物排出コンベヤ補修	4/13 不燃物排出コンベヤ補修	5/30 活性炭交換	5/31 活性炭交換
C.D系	実績	6/17 中間点検	6/28 調整停止	7/30 調整停止	9/27 4か月点検	10/4 4か月点検	11/29 活性炭交換	11/30 調整停止	12/31 年末年始	1/3 年末年始	2/2 定期補修工事	2/25 定期補修工事	3/30 活性炭交換	3/31 不燃物排出コンベヤ補修	4/13 不燃物排出コンベヤ補修	5/12 アルミ選別機補修	5/13 活性炭交換
	稼働日数	16	25	27	20	23	24	24	24	3			24	25			
					9/23 活性炭交換	9/24 活性炭交換		12/1 調整停止					2/25 活性炭交換	3/30 活性炭交換	3/31 不燃物排出コンベヤ補修	4/13 不燃物排出コンベヤ補修	5/30 活性炭交換

1 日付は、処理ライン停止日を表しています

■ 京浜島不燃ごみ処理センター稼働実績

2 夜間及び日曜日は処理ラインを停止しています

— 京浜島不燃ごみ処理センター 電気設備点検のための停電(6月19日)

2 環境調査結果について

(1) 大田清掃工場

①-1 排ガス調査結果(新工場)

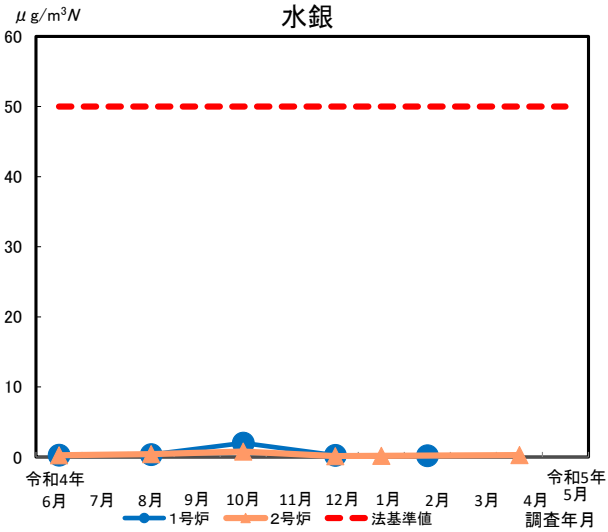
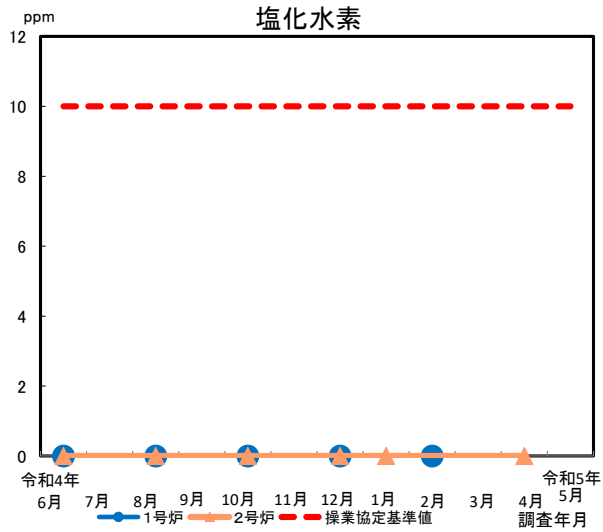
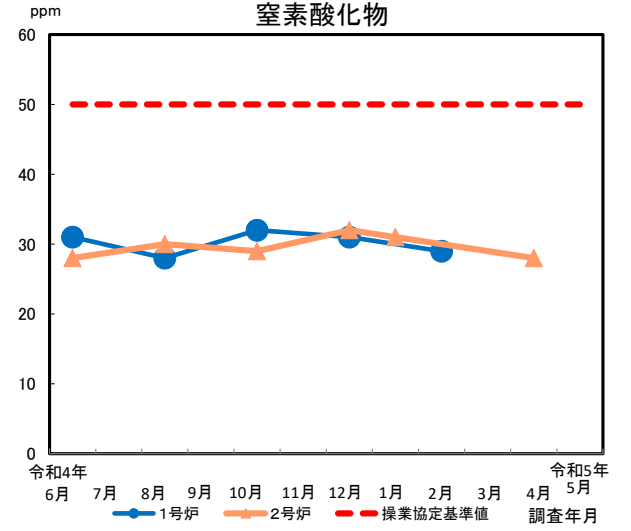
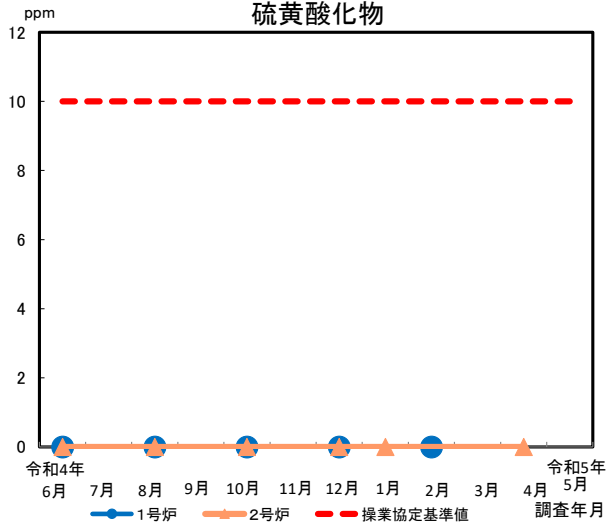
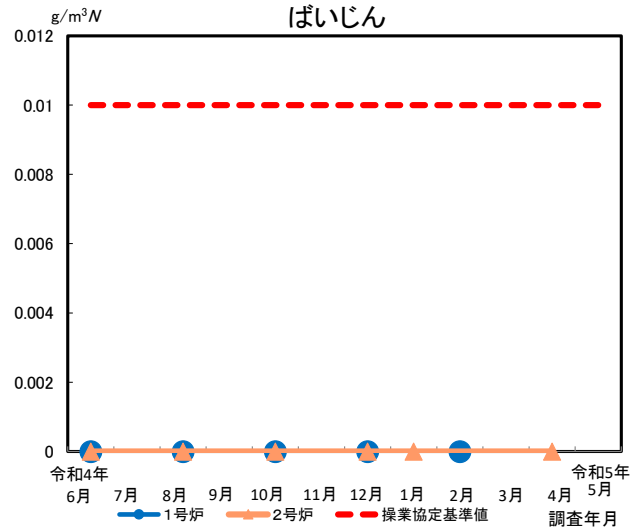
調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日						単位
	法律	協定書		1号	令和4年6月20日	令和4年8月16日	令和4年10月19日	令和4年12月19日	令和5年2月27日	
			2号	令和4年6月21日	令和4年8月17日	令和4年10月20日	令和4年12月20日	令和5年1月30日	令和5年4月19日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	g/m ³ N
			2号	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
硫黄酸化物	63	10	1号	<1	<1	<1	<1	<1	-	ppm
			2号	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
窒素酸化物	84	50	1号	31	28	32	31	29	-	ppm
			2号	28	30	29	32	31	28	
塩化水素	430	10	1号	<2	<2	<2	<2	<2	-	ppm
			2号	<2	<2	<2	<2	<2	<2	
水銀	50	-	1号	0.27	0.35	2.0	0.24	0.21	-	μg/m ³ N
			2号	0.26	0.42	0.78	0.13	0.16	0.27	

(注)

- 1 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 2 m³N (ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 3 ppmは、100万分の1の割合を表します。

排ガス調査結果グラフ（新工場）



①-2 排ガス調査結果(第一工場)

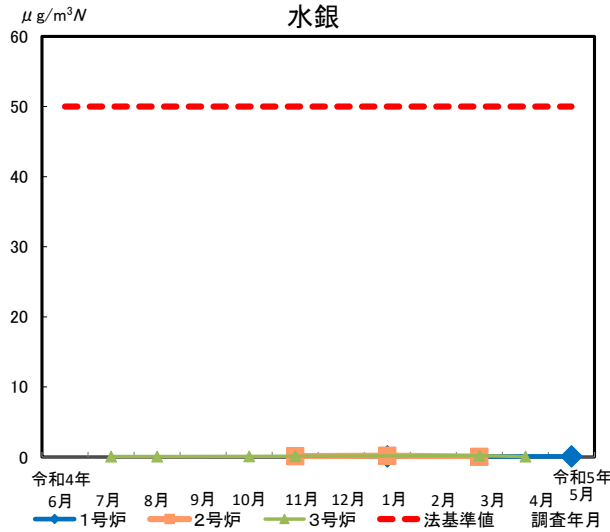
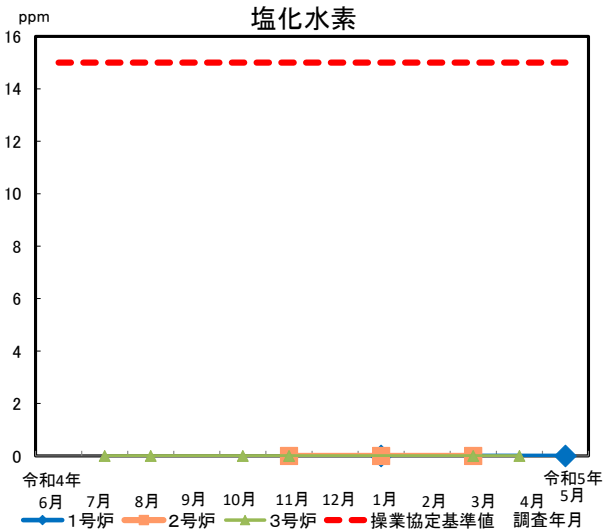
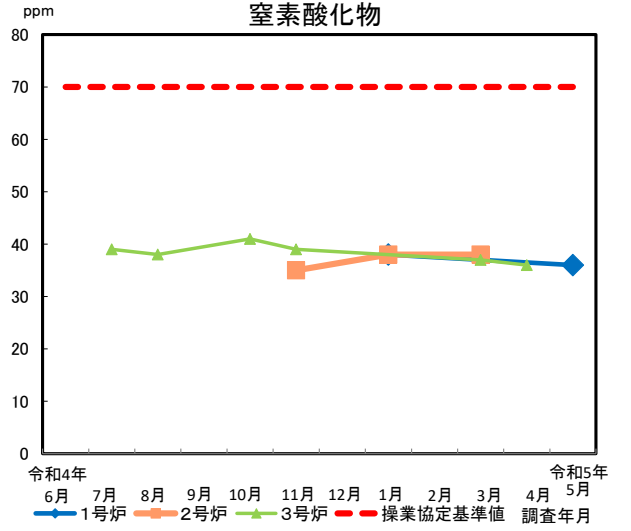
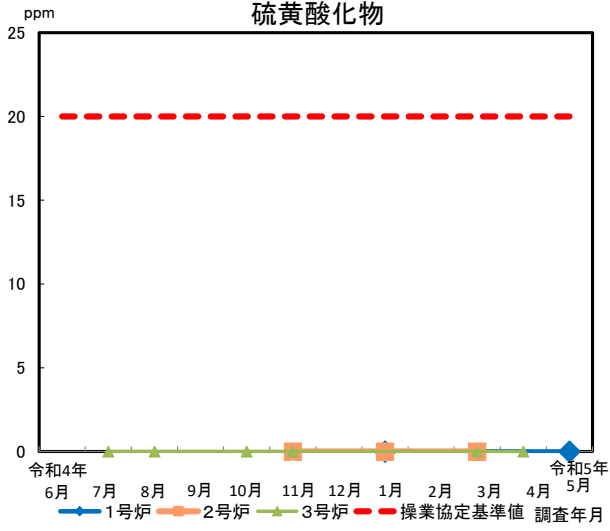
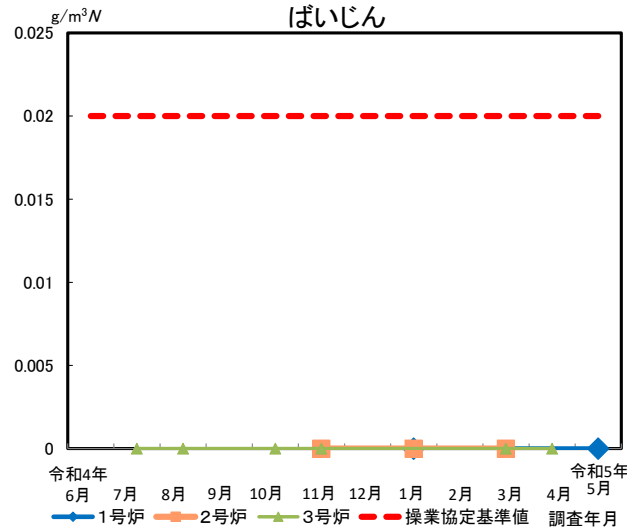
調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日						単位					
	法律	協定書		1号	2号	3号	令和4年7月28日	令和4年8月10日	令和4年10月13日		令和4年11月1日	令和5年1月17日	令和5年1月31日	令和5年3月2日	令和5年3月20日
ばいじん	0.08	0.02	1号	-	-	-	-	-	-	令和5年1月17日	-	-	-	令和5年5月9日	g/m ³ N
			2号	-	-	-	令和4年11月22日	令和5年1月31日	令和5年3月2日	-	-	-	-	-	
			3号	令和4年7月28日	令和4年8月10日	令和4年10月13日	令和4年11月1日	-	令和5年3月20日	令和5年4月12日	-	-	-	-	
硫黄酸化物	82	20	1号	-	-	-	-	-	<0.001	-	-	<0.001	-	<0.001	ppm
			2号	-	-	-	<1	<1	<1	<1	<1	<1	-	-	
			3号	<1	<1	<1	<1	<1	-	<1	<1	<1	<1	<1	
窒素酸化物	84	70	1号	-	-	-	-	-	38	-	-	36	-	36	ppm
			2号	-	-	-	-	35	38	38	38	38	-	-	
			3号	39	38	41	39	-	37	36	-	-	-	-	
塩化水素	430	15	1号	-	-	-	-	-	<2	-	-	<2	-	<2	ppm
			2号	-	-	-	<2	<2	<2	<2	<2	<2	-	-	
			3号	<2	<2	<2	<2	-	<2	<2	-	-	-	-	
水銀	50	-	1号	-	-	-	-	-	0.09	-	-	0.09	-	0.09	μg/m ³ N
			2号	-	-	-	-	0.12	0.19	0.05	-	-	-	-	
			3号	0.07	0.08	0.10	0.13	-	0.19	0.08	-	-	-	-	

(注)

- 1 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 2 m³N (ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 3 ppmは、100万分の1の割合を表します。

排ガス調査結果グラフ（第一工場）

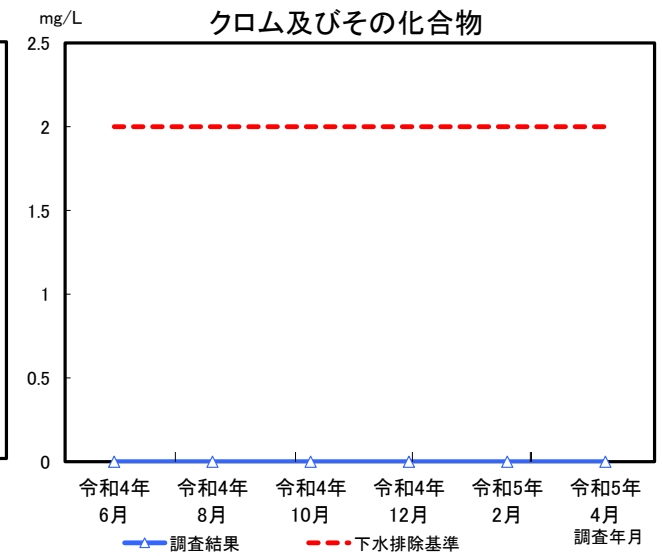
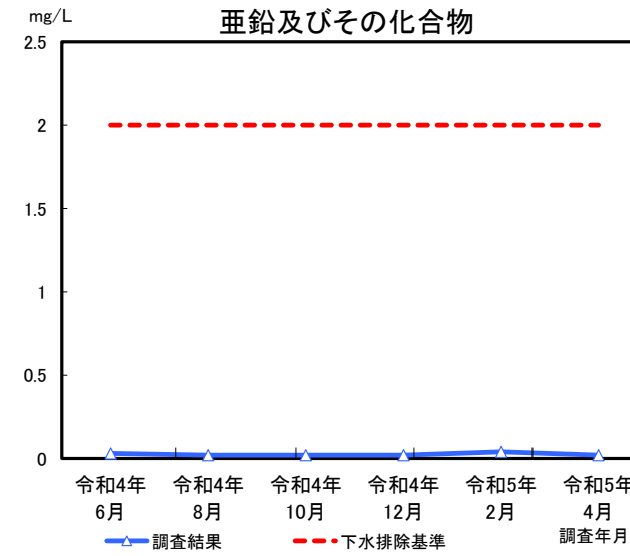
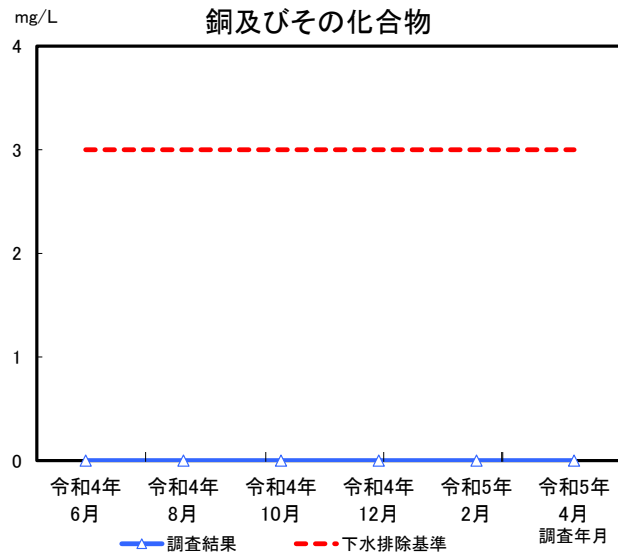
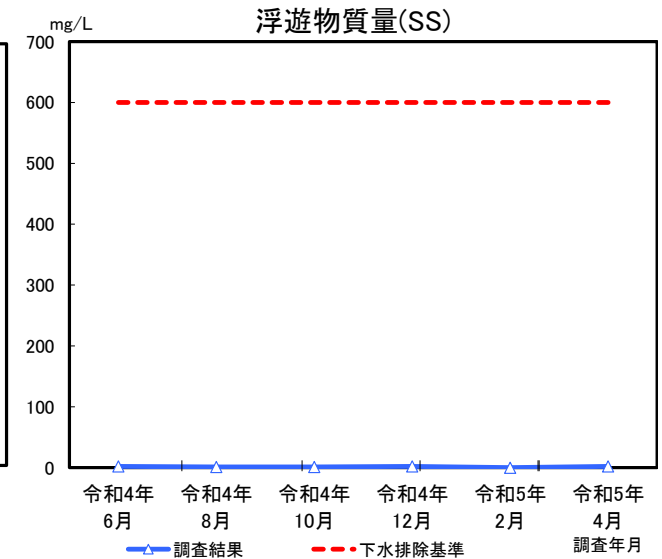
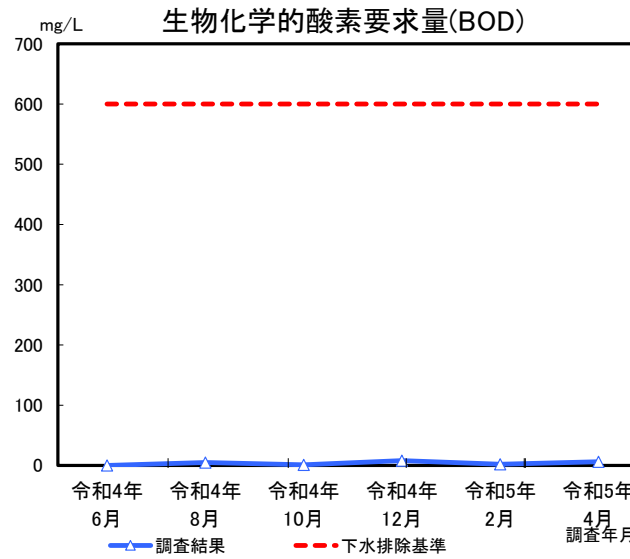
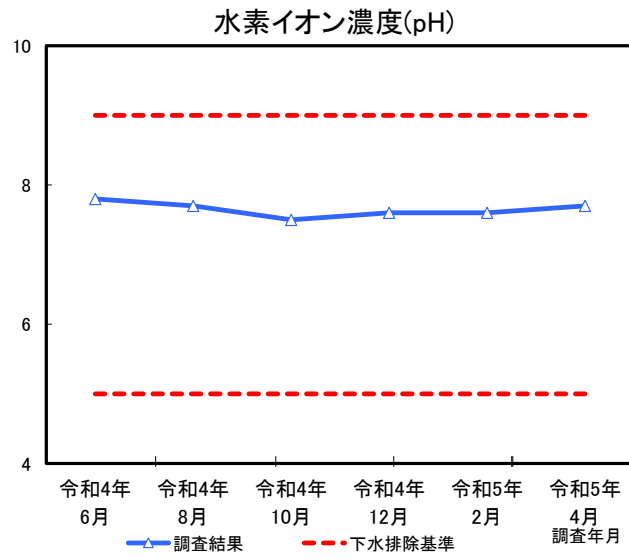


②-1 排水調査結果(新工場排水)

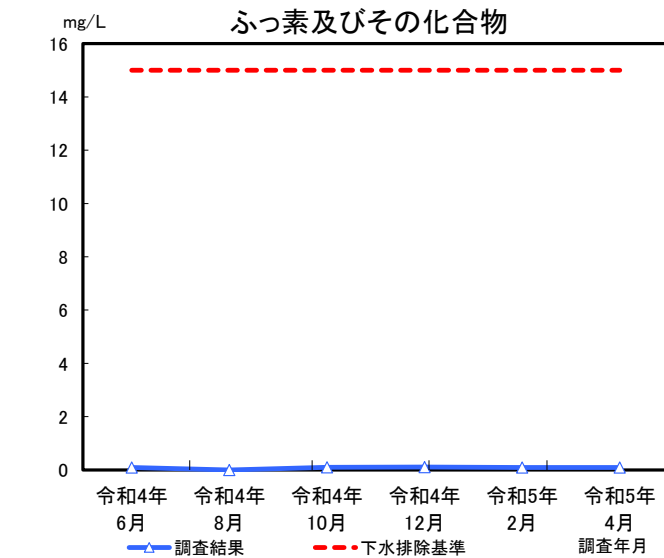
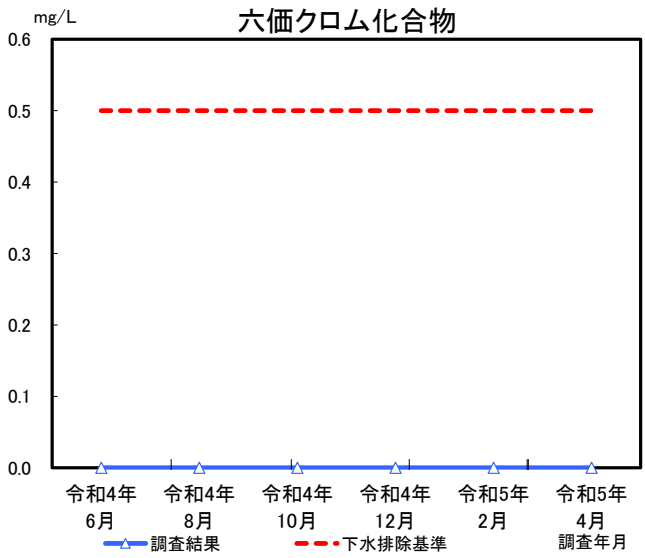
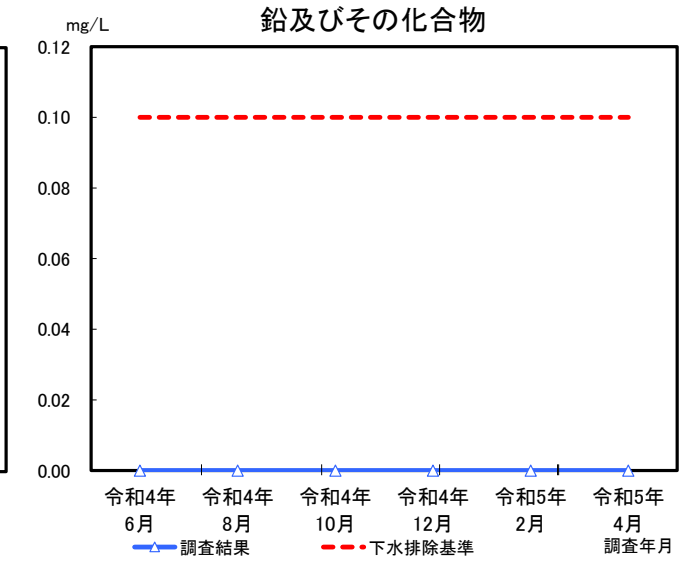
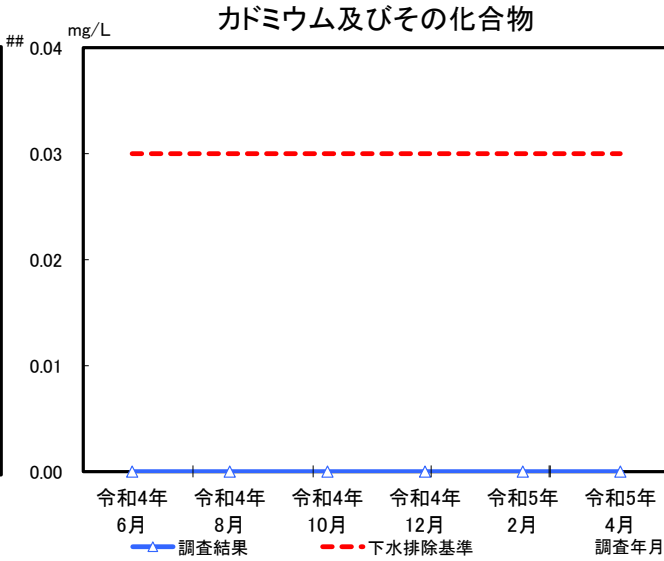
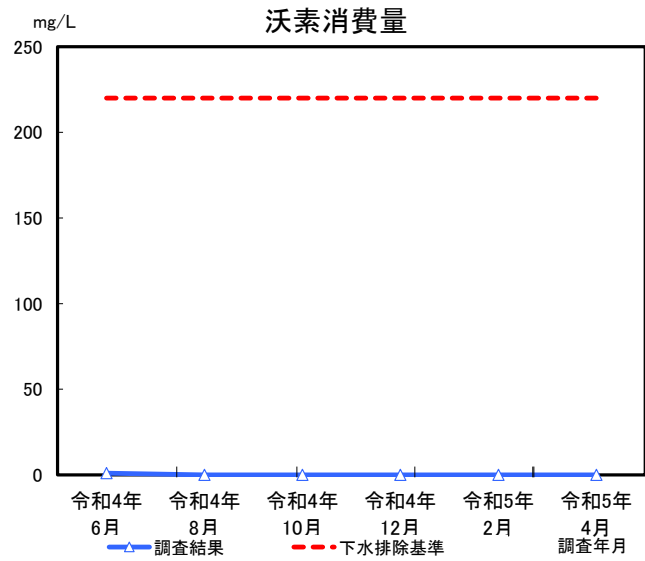
調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日						単位
			令和4年6月6日	令和4年8月2日	令和4年10月4日	令和4年12月6日	令和5年2月1日	令和5年4月5日	
1	温度	45未満	30.7	34.0	32.8	30.6	22.4	30.1	°C
2	水素イオン濃度(pH)	5を超え9未満	7.8	7.7	7.5	7.6	7.6	7.7	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	600未満	<1	5	1	8	2	6	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	-	8	6	6	6	7	7	mg/L
5	浮遊物質(SS)	600未満	2	1	1	2	<1	2	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	<1	<1	<1	<1	<1	<1	mg/L
7	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.03	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
13	窒素含有量	120未満	9.7	8.6	8.8	9.4	6.1	8.3	mg/L
14	炭含有量	16未満	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.09	mg/L
15	沃素消費量	220未満	1	<1	<1	<1	<1	<1	mg/L
16	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
17	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
18	有機燐化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
19	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
20	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
21	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
22	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
23	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
25	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
26	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
27	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
28	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
29	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
30	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
31	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
32	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
33	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
34	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
35	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
36	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
37	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
38	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
39	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
40	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
41	ふっ素及びその化合物	15以下	0.09	<0.05	0.10	0.11	0.09	0.09	mg/L
42	ほう素及びその化合物	230以下	0.37	0.13	0.40	0.28	0.22	0.51	mg/L

排水調査結果グラフ（新工場排水）（1/2）



排水調査結果グラフ（新工場排水）（2/2）

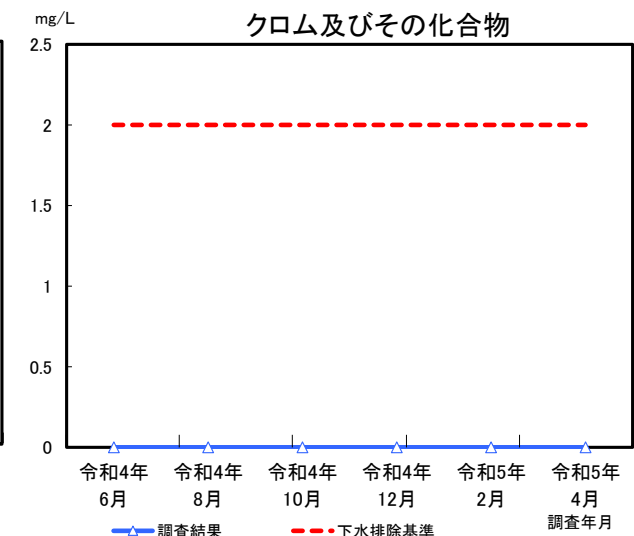
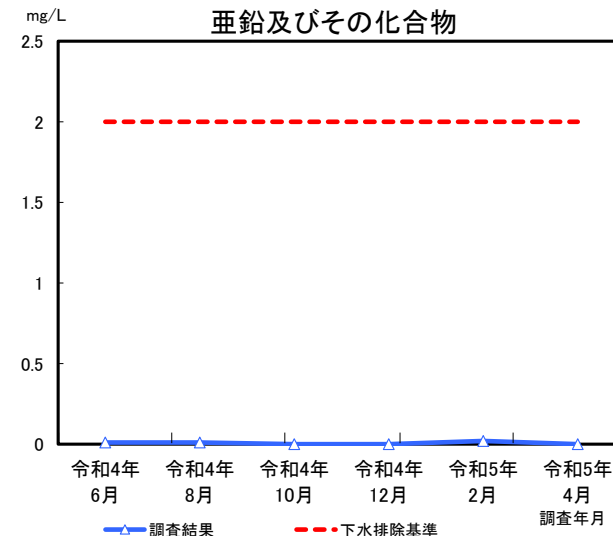
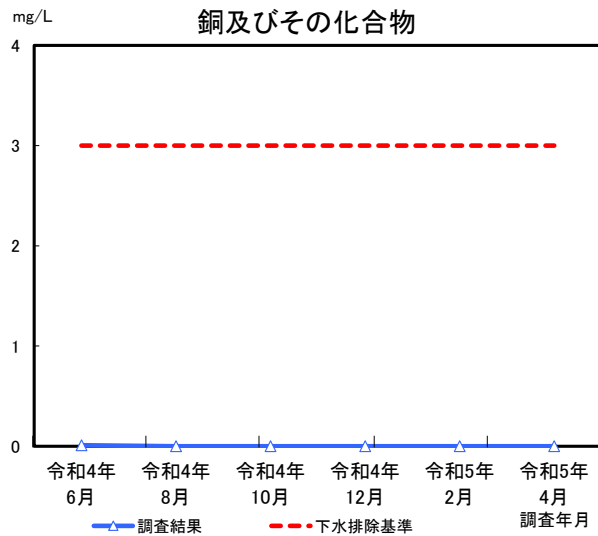
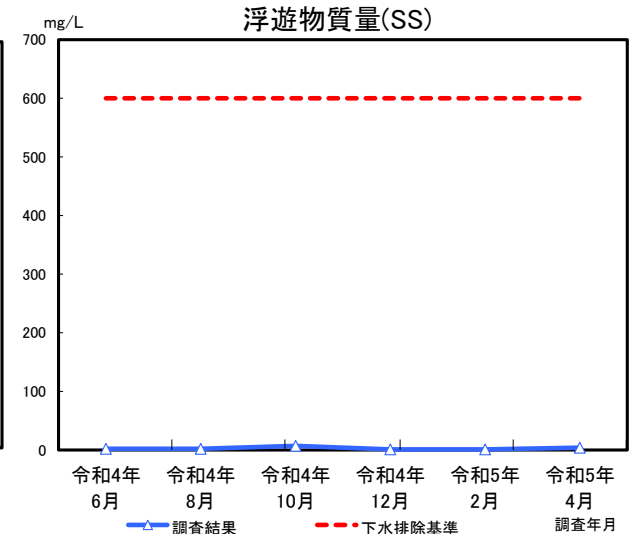
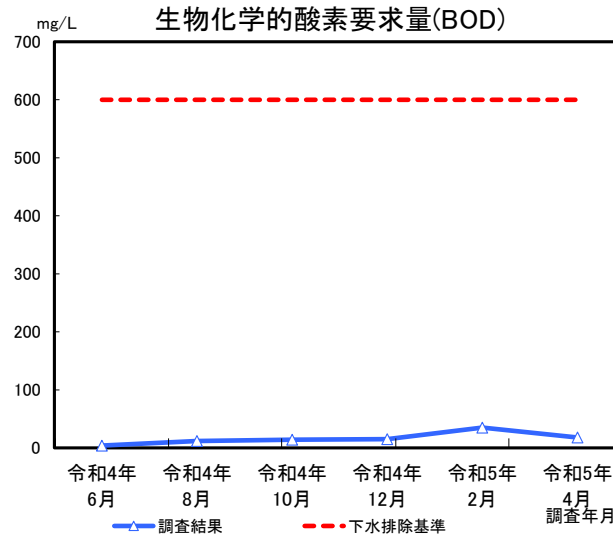
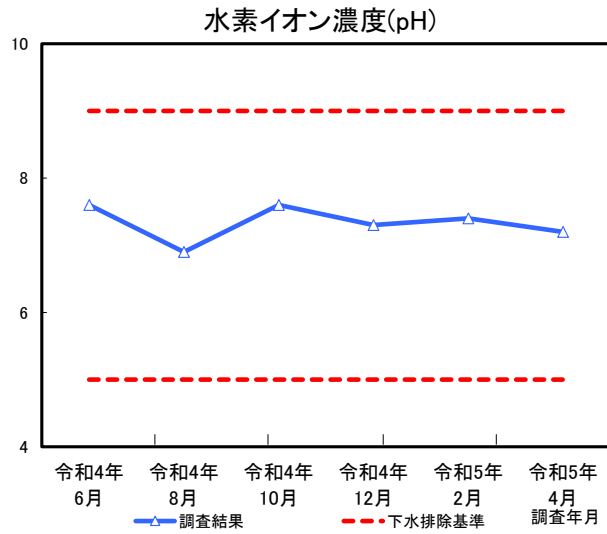


②-1 排水調査結果(第一工場排水)

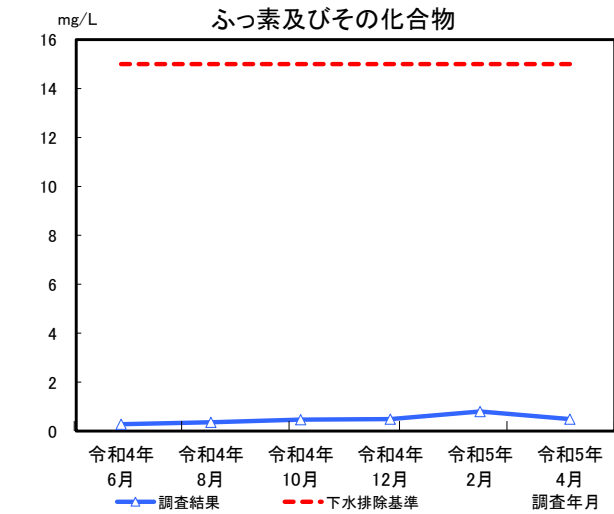
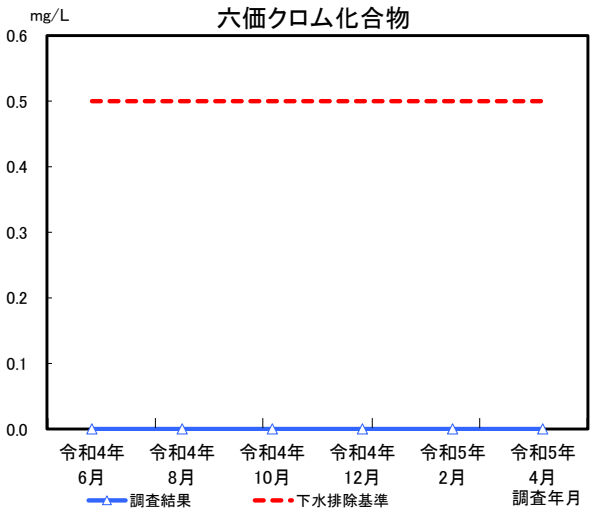
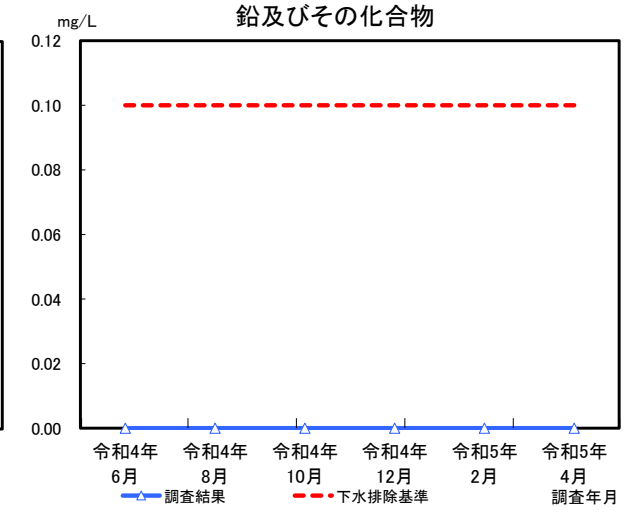
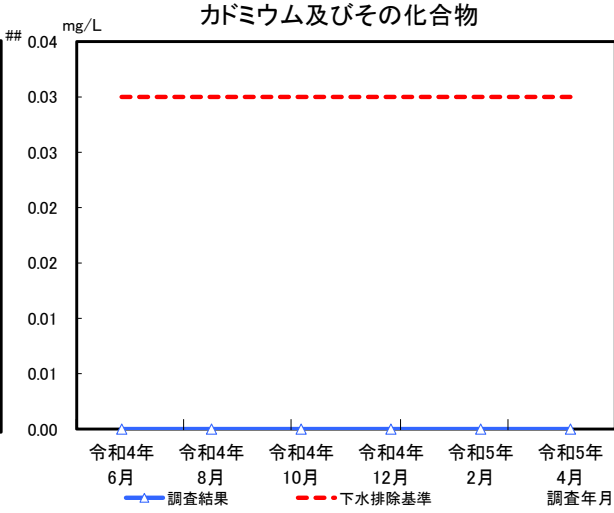
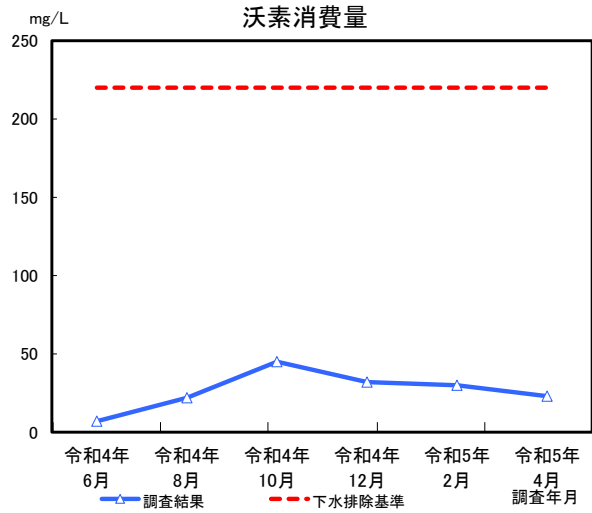
調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日						単位
			令和4年6月23日	令和4年8月2日	令和4年10月6日	令和4年12月1日	令和5年2月1日	令和5年4月5日	
1	温度	45未満	24.6	33.9	31.1	22.7	17.2	23.9	°C
2	水素イオン濃度(pH)	5を超え9未満	7.6	6.9	7.6	7.3	7.4	7.2	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	600未満	4	12	14	15	35	18	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	-	10	10	14	15	25	15	mg/L
5	浮遊物質量(SS)	600未満	2	2	7	1	1	4	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	<1	2	3	2	2	1	mg/L
7	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	<0.1	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
13	窒素含有量	120未満	6.3	11	12	8.3	28	5.7	mg/L
14	燐含有量	16未満	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.51	mg/L
15	沃素消費量	220未満	7	22	45	32	30	23	mg/L
16	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
17	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
18	有機燐化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
19	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
20	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
21	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
22	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
23	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
25	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
26	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
27	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
28	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
29	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
30	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
31	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
32	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
33	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
34	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
35	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
36	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
37	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
38	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
39	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
40	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
41	ふっ素及びその化合物	15以下	0.28	0.36	0.47	0.49	0.80	0.49	mg/L
42	ほう素及びその化合物	230以下	0.10	0.16	0.38	0.28	0.48	0.29	mg/L

排水調査結果 グラフ（第一工場）（1/2）



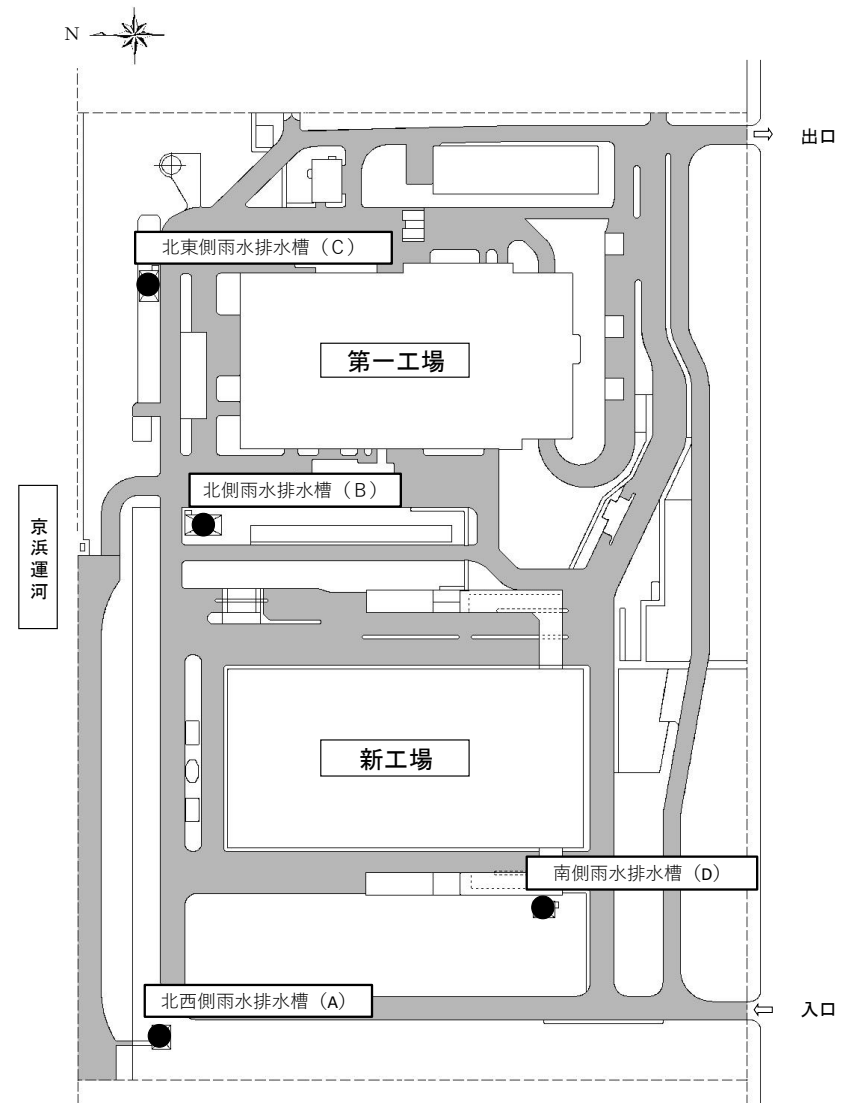
排水調査結果グラフ（第一工場）(2/2)



②-2 排水調査結果(雨水排水)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

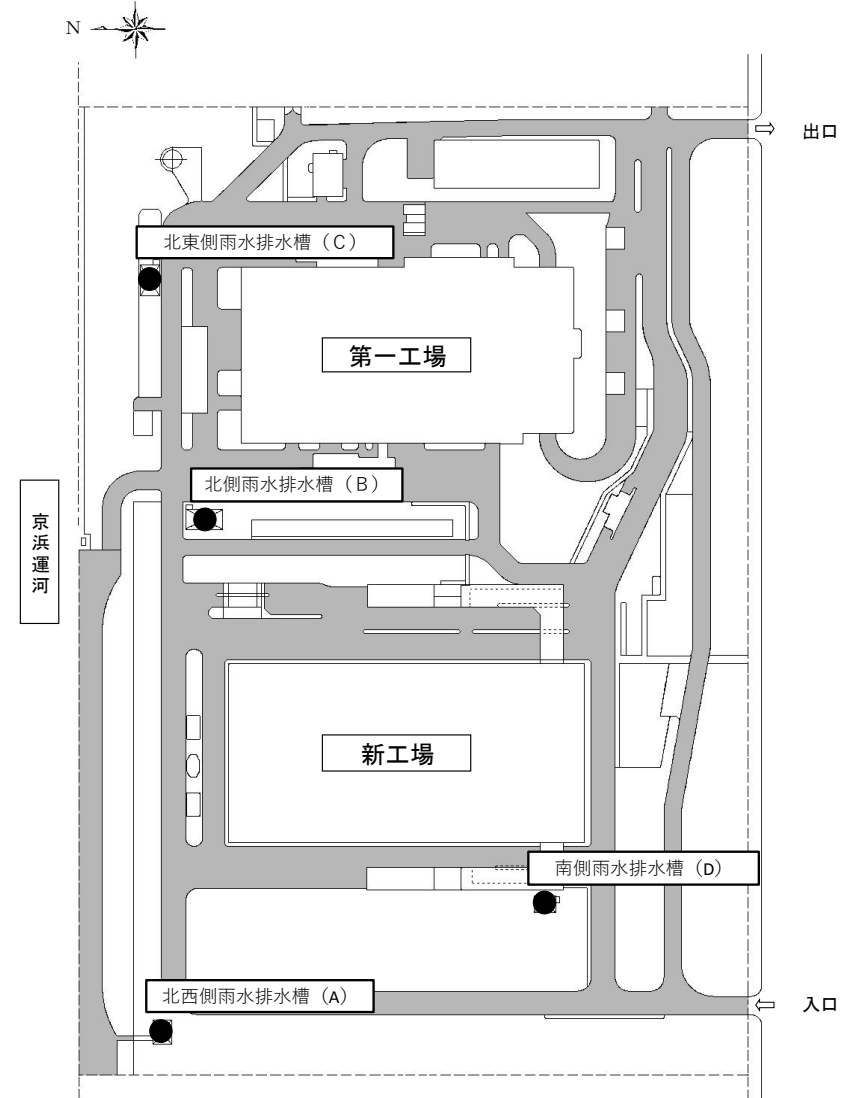
No.	項目	基準値	令和5年2月14日				単位
			北西側雨水排水槽(A)	北側雨水排水槽(B)	北東側雨水排水槽(C)	南側雨水排水槽(D)	
1	温度	40以下	10.3	10.6	9.5	9.3	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	7.6	8.1	7.7	7.7	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	-	<1	<1	1	<1	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	2	1	3	<1	mg/L
5	浮遊物質(SS)	50以下	1	<1	2	<1	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	<1	<1	<1	<1	mg/L
7	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.05	0.04	0.06	0.02	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	4	3	110	<1	個/cm ³
14	窒素含有量	-	0.2	0.3	0.4	<0.1	mg/L
15	炭含有量	-	0.57	0.11	<0.05	0.15	mg/L
16	沃素消費量	-	<1	<1	<1	<1	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
18	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
19	有機磷化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
38	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
40	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	0.07	0.06	0.13	0.10	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	mg/L
44	無機体窒素	100以下	0.2	0.3	0.3	<0.1	mg/L



②-2 排水調査結果(雨水排水)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	令和5年5月11日				単位
			北西側雨水排水槽(A)	北側雨水排水槽(B)	北東側雨水排水槽(C)	南側雨水排水槽(D)	
1	温度	40以下	17.7	16.8	16.0	17.3	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	6.8	7.8	7.4	7.5	-
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	-	<1	<1	<1	<1	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	<1	<1	1	1	mg/L
5	浮遊物質(SS)	50以下	<1	<1	<1	<1	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	<1	<1	<1	<1	mg/L
7	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	66	90	98	29	個/cm ³
14	窒素含有量	-	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	mg/L
15	炭含有量	-	0.57	0.09	0.05	0.42	mg/L
16	沃素消費量	-	2	1	2	14	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
18	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
19	有機磷化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
38	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
40	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
44	無機体窒素	100以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L



③ 騒音調査結果

調査年月日：稼働時 令和4年10月5日(水)～6日(木)

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間		夕		夜間		朝	
調査時間	13時～15時		20時～22時		0時～2時		6時～8時	
調査地点	基準値	稼働時	基準値	稼働時	基準値	稼働時	基準値	稼働時
①	-	69	-	43	-	48	-	46
②	-	70	-	43	-	50	-	49
③	-	69	-	46	-	53	-	56
④	-	70	-	50	-	50	-	52
⑤	-	54	-	50	-	49	-	53
⑥	-	63	-	48	-	55	-	51
⑦	-	63	-	59	-	49	-	56
⑧	-	69	-	52	-	52	-	60
⑨	-	68	-	53	-	53	-	60
⑩	-	70	-	52	-	54	-	61
⑪	-	69	-	50	-	52	-	60

(調査地点は、P23を参照してください。)

(注) 平成29年度から大田清掃工場(新工場)、大田清掃工場第一工場、京浜島不燃ごみ処理センターで、一括して騒音調査を行っています。

※ 大田清掃工場(新工場)の所在地である大田区京浜島は「工業専用地域」のため、騒音の規制基準が適用されませんが、参考として他地域の基準値を以下に記載します。(騒音規制法による)

単位：デシベル

地域の区分		時間の区分			
種別	該当地域	昼間	夕	夜間	朝
第1種区域	第1種、第2種低層住宅専用地域ほか	45	40	40	40
第2種区域	第1種、第2種中高層住宅専用地域、 第1種、第2種住居地域、 準住居地域ほか	50	45	45	45
第3種区域	近隣商業地域、商業地域、 準工業地域ほか	60	55	50	55
第4種区域	工業地域ほか	70	60	55	60

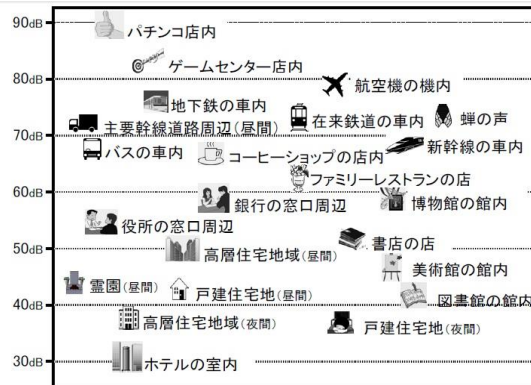


図1 騒音の目安(都心・近郊用)
(出典「全国環境研協議会 騒音小委員会」)

④ 振動調査結果

調査年月日：稼働時 令和4年10月5日(水)～6日(木)

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間		夜間	
調査時間	13時～15時		0時～2時	
調査地点	基準値	稼働時	基準値	稼働時
1	-	35	-	25
2		40		25
3		39		27
4		42		32
5		45		39
6		45		39
7		50		40
8		40		25
9		31		25
10		30		25
11		28		25

(調査地点は、P23を参照してください。)

(注) 平成29年度から大田清掃工場(新工場)、大田清掃工場第一工場、京浜島不燃ごみ処理センターで、一括して振動調査を行っています。

※ 大田清掃工場(新工場)の所在地である大田区京浜島は「工業専用地域」のため、振動の規制基準が適用されませんが、参考として他地域の基準値を以下に記載します。(振動規制法による)

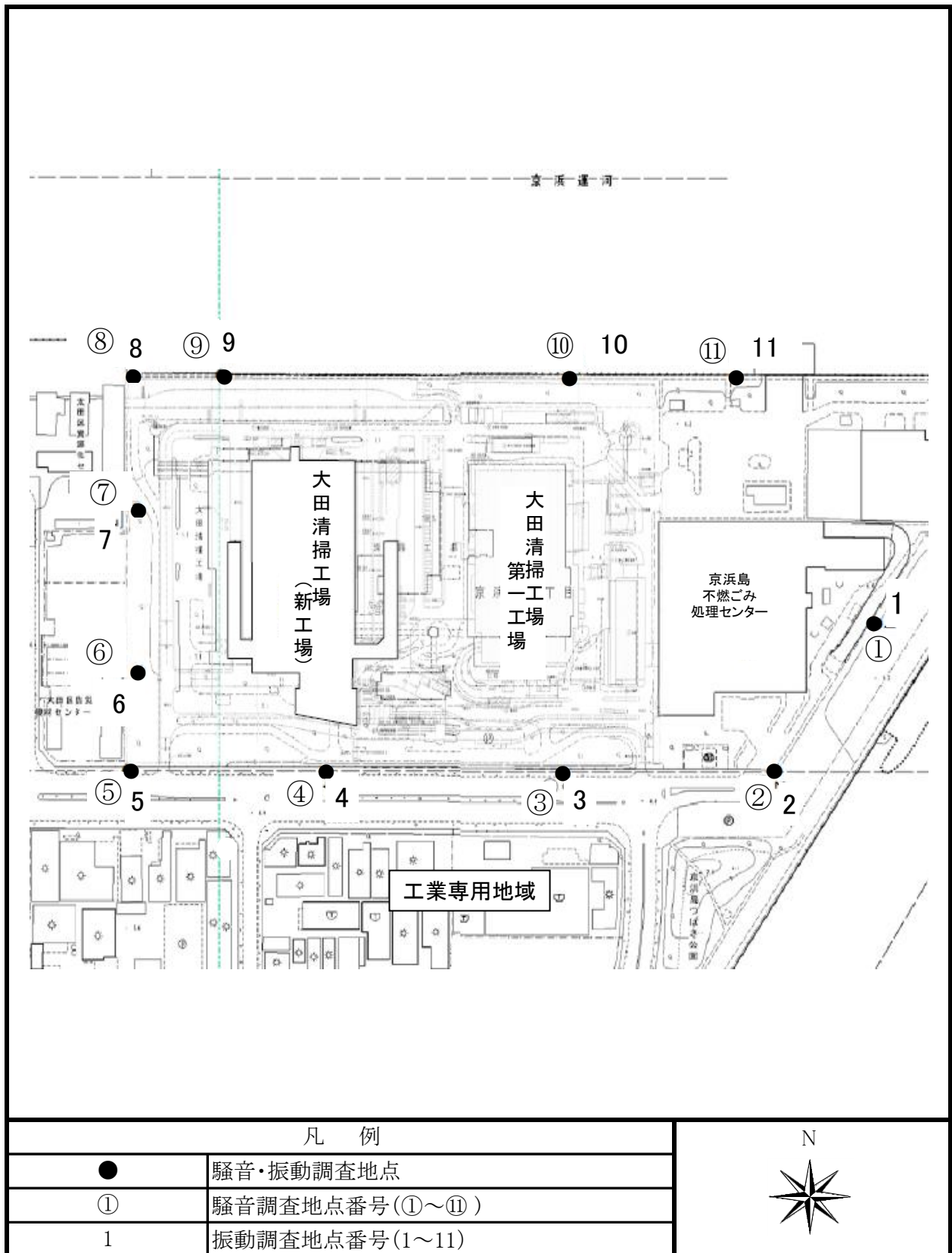
単位：デシベル

地域の区分		時間の区分	
種別	該当地域	昼間	夜間
第1種区域	第1種、第2種低層住宅専用地域 第1種、第2種中高層住宅専用地域 第1種、第2種住居地域 準住居地域ほか	60	55
第2種区域	近接商業地域、商業地域、 準工業地域、工業地域	65	60

【振動のめやす】 出典：「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人だけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点位置図



⑤ 臭気調査結果

調査年月日：令和4年9月5日(月)

調査機関：株式会社むさしの計測

項目	規制値	調査地点			定量下限値
		①	②	③	
臭気指数	13	10未満	10未満	10未満	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気で希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

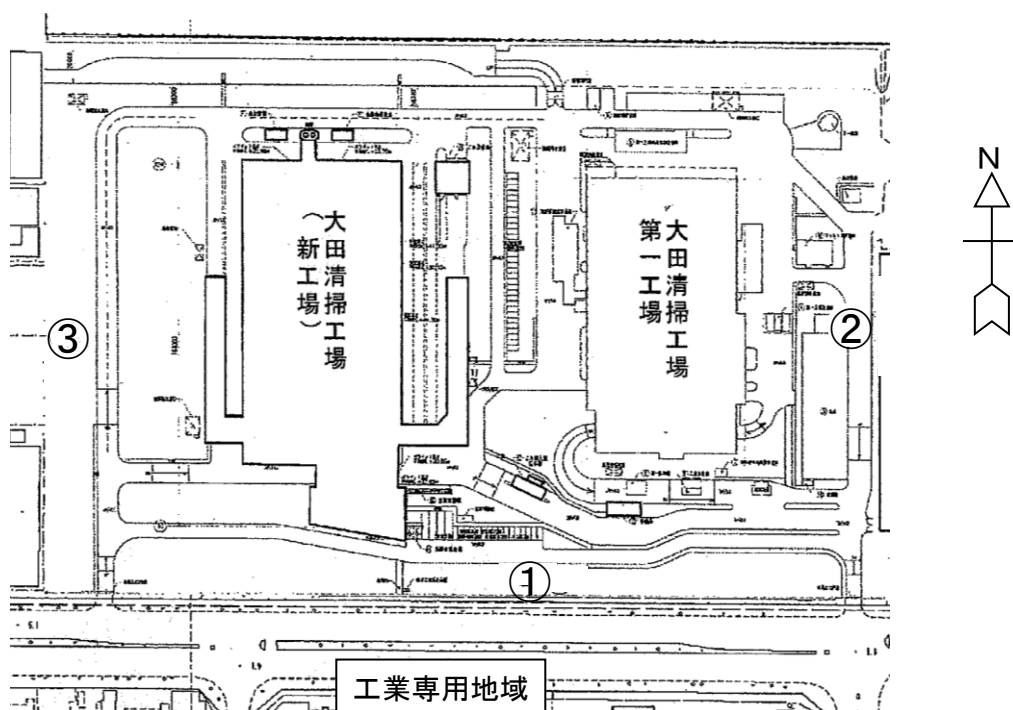
この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log(\text{希釈倍率})$

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

【臭気調査地点】



⑥-1 ごみ性状調査結果(新工場)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	令和4年度 第1回 令和4年6月10日	令和4年度 第2回 令和4年9月12日	令和4年度 第3回 令和4年11月4日	令和4年度 第4回 令和5年1月18日	平均値
可燃物	98.80	98.99	99.08	98.05	98.73
紙類	37.01	46.69	39.17	37.67	40.14
繊維	6.32	4.76	3.21	3.83	4.53
厨芥	20.46	14.23	21.18	24.68	20.14
木草	5.79	6.96	14.66	4.65	8.02
プラスチック類	24.97	23.43	17.64	22.88	22.23
ゴム・皮革	1.24	1.01	0.89	0.74	0.97
その他可燃物	3.01	1.91	2.33	3.60	2.71
不燃物	1.20	1.01	0.92	1.95	1.27
金属	0.47	0.71	0.33	0.52	0.51
ガラス	0.31	0.19	0.26	0.30	0.27
石・陶器	0.09	0.05	0.00	0.04	0.04
その他不燃物	0.33	0.06	0.32	1.08	0.45
合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)

端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

⑥-2 ごみ性状調査結果(第一工場)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	令和4年度 第1回 令和4年4月20日	令和4年度 第2回 令和4年7月27日	令和4年度 第3回 令和4年10月21日	令和4年度 第4回 令和5年2月22日	平均値
可燃物	98.95	97.72	98.33	98.89	98.47
紙類	38.56	40.38	36.52	38.09	38.39
繊維	5.41	7.42	7.00	5.66	6.38
厨芥	22.89	19.79	22.20	23.77	22.16
木草	3.59	4.66	5.44	2.79	4.12
プラスチック類	23.87	21.68	22.15	24.31	23.00
ゴム・皮革	0.94	1.67	1.36	1.22	1.30
その他可燃物	3.70	2.11	3.65	3.05	3.13
不燃物	1.05	2.28	1.67	1.11	1.53
金属	0.30	0.34	0.40	0.40	0.36
ガラス	0.07	0.17	0.18	0.14	0.14
石・陶器	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01
その他不燃物	0.68	1.77	1.07	0.56	1.02
合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)

端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

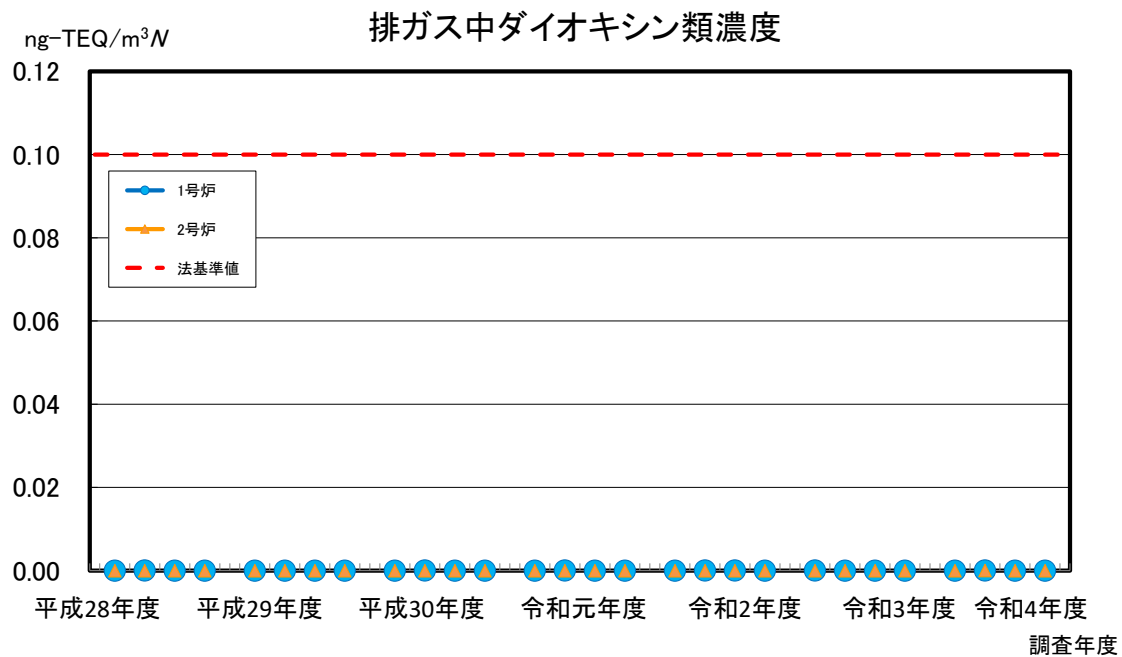
⑦-1 ダイオキシン類調査結果(新工場)

調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.000000072	令和4年6月20日	ng-TEQ/m ³ N
			0.000021	令和4年8月16日	
			0.00000014	令和4年10月19日	
			0.00000011	令和4年12月19日	
	2号炉		0.000000054	令和4年6月21日	
			0.000016	令和4年8月17日	
			0.000000066	令和4年10月20日	
			0.000000036	令和4年12月20日	
飛灰処理汚泥		3	0.49	令和4年6月21日	ng-TEQ/g
汚水処理汚泥		3	0.020	令和4年6月21日	ng-TEQ/g
焼却灰		3	0.00044	令和4年6月21日	ng-TEQ/g
排水		10	0.00040	令和4年6月21日	pg-TEQ/L
雨水排水	北西側雨水排水槽(A)	10	0.00082	令和4年4月27日	pg-TEQ/L
			0.00035	令和5年2月14日	pg-TEQ/L
	北側雨水排水槽(B)		0.000057	令和4年4月27日	pg-TEQ/L
			0.00056	令和5年2月14日	pg-TEQ/L
	北東側雨水排水槽(C)		0.0057	令和4年4月27日	pg-TEQ/L
			0.068	令和5年2月14日	pg-TEQ/L
	南側雨水排水槽(D)		0.000051	令和4年4月27日	pg-TEQ/L
			0.00055	令和5年2月14日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したものです。



- (注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの毒性に換算した値です。
- 2 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 ng(ナノグラム)は10億分の1グラムの質量を表します
- 4 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

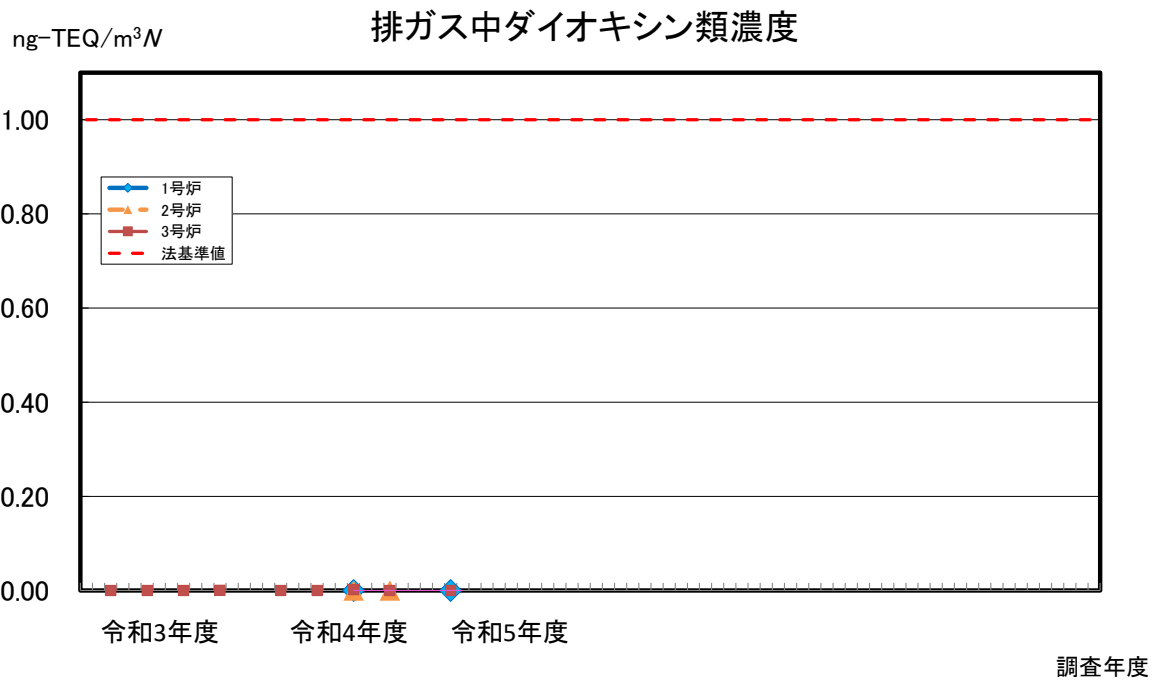
⑦-2 ダイオキシン類調査結果(第一工場)

調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位			
排ガス	1号炉	1	0.000000048	令和5年1月17日	ng-TEQ/m ³ N			
			0.00000012	令和5年5月9日				
	2号炉		0.00000013	令和5年1月31日				
			0.00000012	令和5年3月2日				
	3号炉		0.00000035	令和4年8月10日				
			0.0020	令和4年10月13日				
			0.000027	令和4年11月1日				
			0.00000026	令和5年4月12日				
	飛灰処理汚泥		-	0.83		令和5年4月12日	ng-TEQ/g	
	污水处理汚泥		3	0.59		令和5年4月12日	ng-TEQ/g	
焼却灰		3	0.037	令和5年4月12日	ng-TEQ/g			
排水		10	0.033	令和5年4月12日	pg-TEQ/L			

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したもので基準値は適用されません。



- (注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 2 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 ng(ナノグラム)は10億分の1グラムの質量を表します
- 4 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

⑧ 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 令和4年9月5日(月)から令和4年9月12日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:令和4年3月)
- 4 調査機関 ユーロフィン日本環境株式会社
- 5 調査結果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	大田清掃工場	大田区京浜島3-6-1	0.021	pg-TEQ/m ³
2	京浜島会館	大田区京浜島2-10-2	0.020	
3	大田区立中富小学校	大田区大森東5-6-24	0.016	
4	東京都中央卸売市場 大田市場	大田区東海3-2-1	0.018	
5	東京都下水道局 南部スラッジプラント	大田区城南島5-2-1	0.020	

(調査場所は、P32を参照してください。)

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムの質量を表します。
- 4 東京都中央卸売市場大田市場では例年北西位置で測定していますが、測定時に北西位置付近で建物改修工事が行われていたため、令和4年9月の測定では大田市場からの指示により、測定位置を北北西へ変更しました。

調査日の天気及び気象条件

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
晴後曇後雨	晴後曇	雨	雨時々曇	曇後晴後曇	晴後曇	曇後雨後晴
気温	湿度	雨量	主な風向	風速		
29.6℃	62%	7.5mm	西南西	2.1m/s		

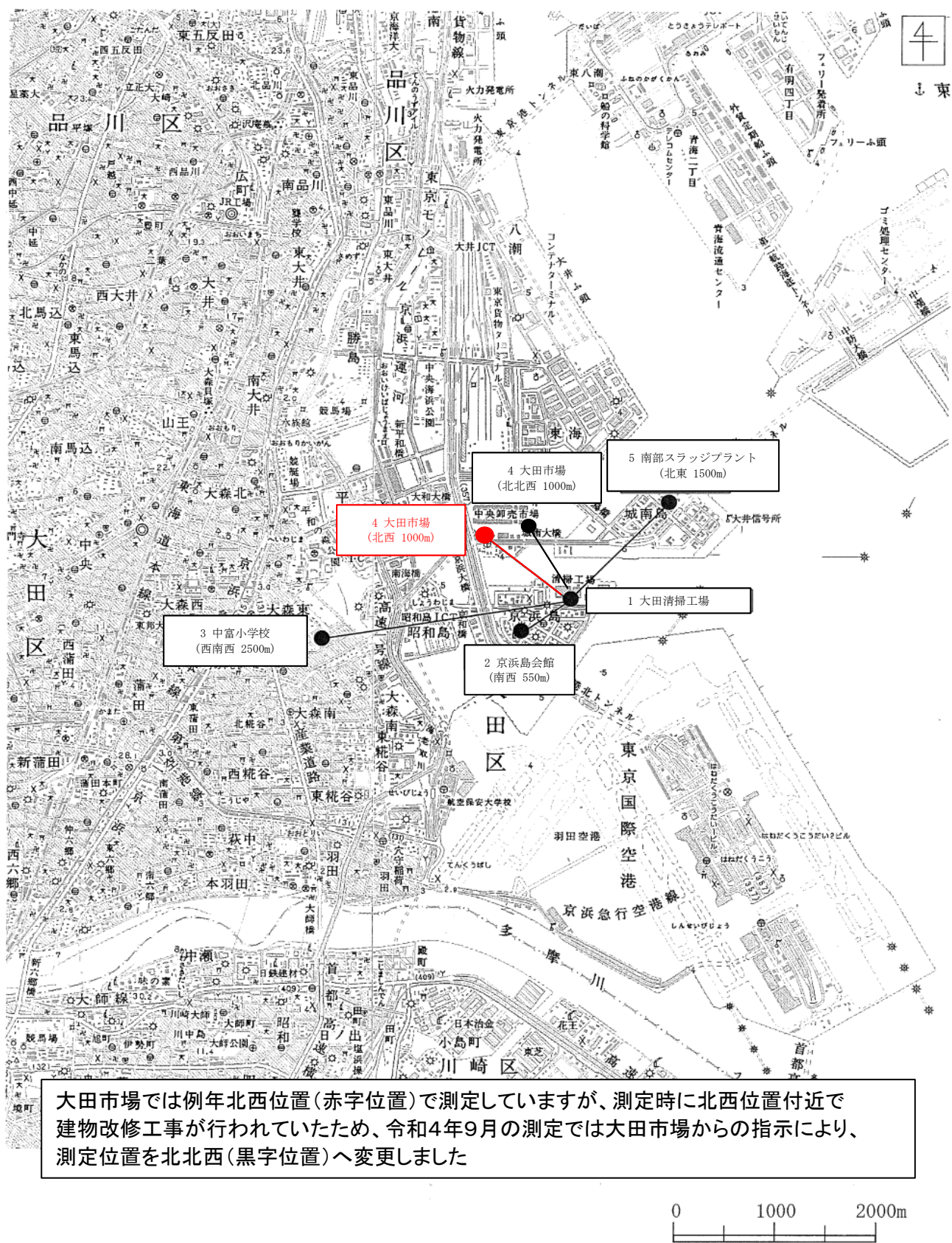
(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

その他気象条件は7日間の平均値です。

6 まとめ

- (1) 調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m³(年平均値)と比べ、十分に低い値である。
- (2) 大田清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果(0.000014 ng-TEQ/m³N 新工場:令和4年8月16日、17日、第一工場:令和4年8月10日それぞれの測定結果の平均値)と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は11万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.00000013 pg-TEQ/m³Nであり、調査結果と比べて小さい。
- (3) 以上のことから、今回の調査結果では大田清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

周辺大気中のダイオキシン類調査場所概略図

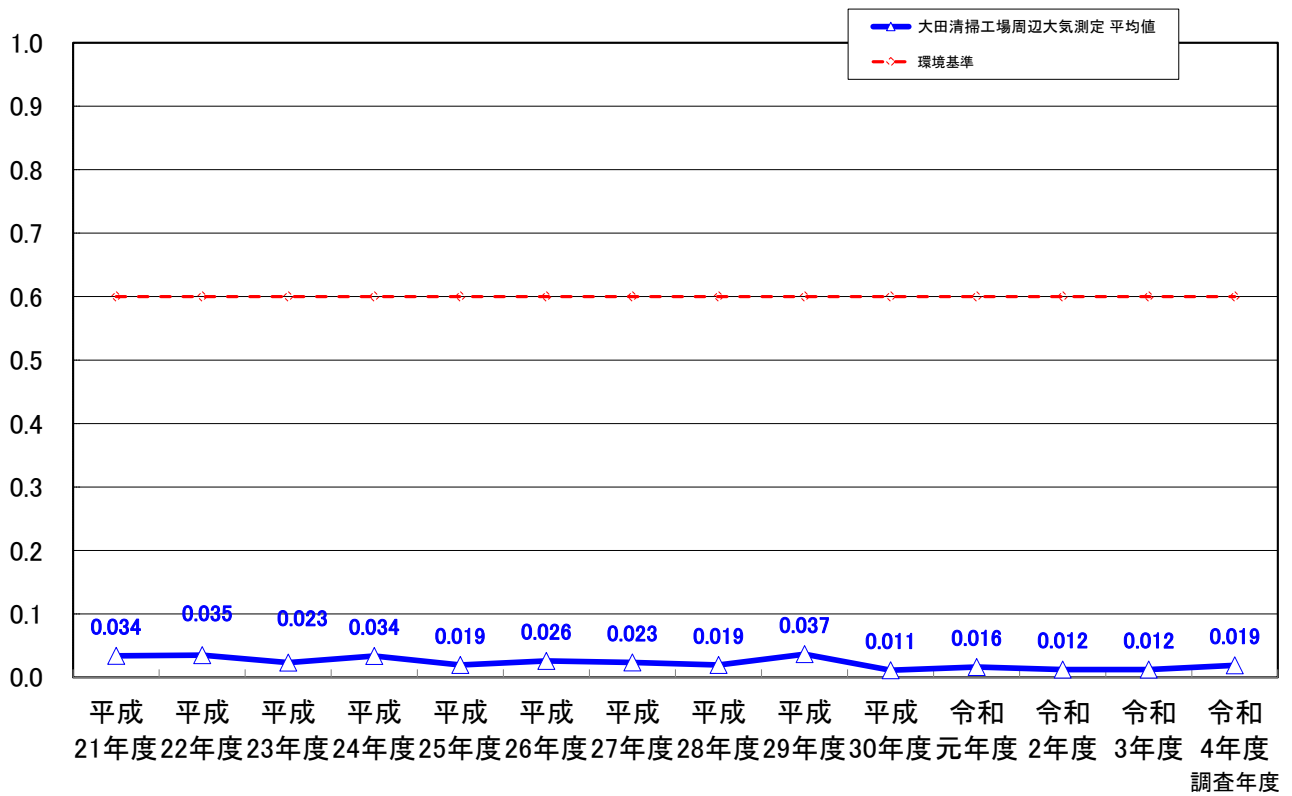


大田市場では例年北西位置(赤字位置)で測定していますが、測定時に北西位置付近で建物改修工事が行われていたため、令和4年9月の測定では大田市場からの指示により、測定位置を北北西(黒字位置)へ変更しました

図1 調査場所概略図

周辺大気中のダイオキシン類濃度の推移

pg-TEQ/m³



(注) 1 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

(2) 京浜島不燃ごみ処理センター

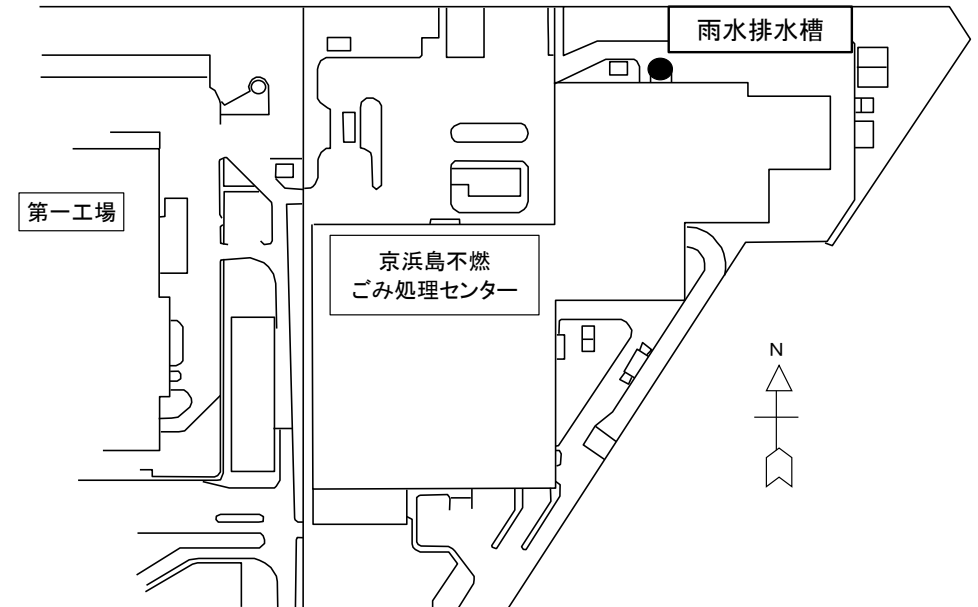
① 排水調査結果(雨水排水)

(京浜島不燃ごみ処理センター)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	令和4年9月1日	令和4年12月13日	単位
			雨水排水槽	雨水排水槽	
1	温度	40以下	27.0	11.2	℃
2	水素イオン濃度(pH)	5.8以上8.6以下	7.1	7.2	-
3	生物学的酸素要求量(BOD)	-	<1	1	mg/L
4	化学的酸素要求量(COD)	25以下	3	3	mg/L
5	浮遊物質質量(SS)	50以下	1	<1	mg/L
6	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	10以下	<1	<1	mg/L
7	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	mg/L
8	銅及びその化合物	3以下	<0.01	<0.01	mg/L
9	亜鉛及びその化合物	2以下	0.16	0.10	mg/L
10	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	mg/L
11	マンガン及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	mg/L
12	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	mg/L
13	大腸菌群数	3000以下	180	13	個/cm ³
14	窒素含有量	-	1.1	0.5	mg/L
15	燐含有量	-	<0.05	<0.05	mg/L
16	沃素消費量	-	1	<1	mg/L
17	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	mg/L
18	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	mg/L
19	有機燐化合物	1以下	<0.1	<0.1	mg/L
20	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
21	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	mg/L
22	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
23	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	mg/L
25	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.003以下	<0.0005	<0.0005	mg/L
26	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
27	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
28	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	mg/L
29	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	mg/L
30	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	mg/L
31	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	mg/L
32	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	mg/L
33	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	mg/L
34	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	mg/L
35	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	mg/L
36	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
37	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	mg/L
38	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	mg/L
39	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	mg/L
40	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	mg/L
41	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	mg/L
42	ふっ素及びその化合物	15以下	0.06	<0.05	mg/L
43	ほう素及びその化合物	230以下	0.02	<0.01	mg/L
44	無機体窒素	100以下	0.8	0.4	mg/L

京浜運河



② 臭気調査結果

(京浜島不燃ごみ処理センター)

調査年月日 : 令和4年8月4日(木)

調査機関 : 株式会社むさしの計測

項目	基準値	調査地点			定量下限値
		①	②	③	
臭気指数	13	10未満	10未満	10未満	10

(調査地点は、下図を参照してください。)

(注)

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

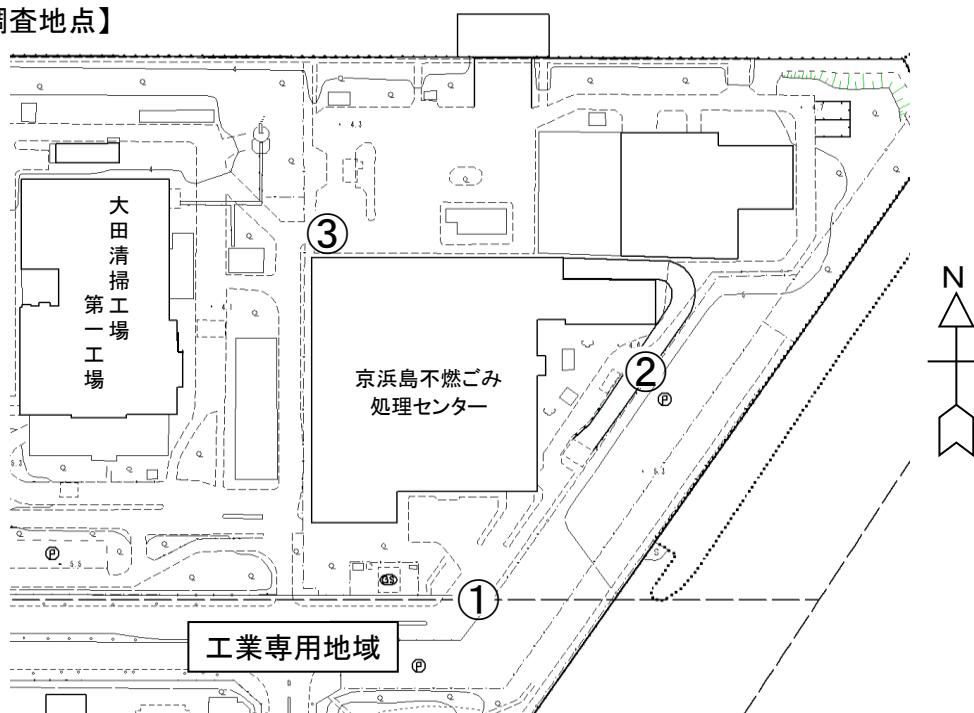
この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log(\text{希釈倍率})$

例: 試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

【臭気調査地点】



③ ごみ性状調査結果

(京浜島不燃ごみ処理センター)
調査機関 : ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

調査年月日 分類項目	令和4年度 第1回 令和4年4月22日	令和4年度 第2回 令和4年6月27日	令和4年度 第3回 令和4年10月31日	令和4年度 第4回 令和4年12月16日	平均値
不燃物	83.68	84.12	82.79	83.83	83.60
金属	15.24	28.21	22.25	16.37	20.52
ガラス	24.80	15.47	20.87	25.85	21.75
石・陶器	26.31	20.65	18.63	26.69	23.07
その他不燃物	17.34	19.79	21.04	14.92	18.27
可燃物	16.32	15.88	17.21	16.17	16.40
紙類	1.14	1.37	1.43	1.60	1.38
繊維	1.07	1.27	0.55	0.57	0.86
厨芥	0.38	0.41	0.85	0.27	0.48
木草	0.77	1.68	1.97	1.14	1.39
プラスチック類	12.23	9.95	11.04	11.53	11.19
ゴム・皮革	0.50	1.00	1.07	0.38	0.74
その他可燃物	0.23	0.19	0.31	0.67	0.35
合 計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

(注)

端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。